

活動名：第9回 TOMITA ファミリーカップ U12

日 程：令和7年8月2日（土）・3日（日）

会 場：県営会津レクリエーション公園

参 加：L100+T6選抜+T5選抜 11名

帯 同：設楽コーチ

サポート：貝和コーチ

結 果：初日・リーグ戦

VS ひらた SSS 2 : 2

VS コンフィアンサ（埼玉県） 0 : 3

VS 下郷 SSS 2 : 0

※リーグ3位

2日目・3位リーグ

VS 安積第三 SSS 0 : 1

VS 芳賀 SSS 0 : 1

VS 大玉 FC 0 : 0 PK 2-1

17位/24チーム

報 告

コーチ設楽

アーシの創部は23年目になりますが、主催者である富田 SSS さんとはクラブ創部時の初練習試合をしていただき、今まで仲良く共に子供たちの育成活動をしてきたチームですが、TOMITA スポ少のファミリーとして9年目となる今大会にU12の部とU10の部に出場させていただきました。

初日は台風による雨も気になる天候でしたが、結果的に雨はそれほど降らず、気温の高い日でした。また、二日目は熱中症警戒アラートが出るほどの暑い気候の中での試合となりました。

初日の予選リーグは3チームでの戦いでしたが、初戦はNACカップでも戦った「ひらたSSS」と再びの対戦でした。NACでは1:0で勝利している相手でしたが、今回は相手の勢いと素晴らしいシュートを前半に2失点してしまい苦しい戦いになってしまいましたが、後半は得点を取りにいく布陣に切り替えて、子供たちの勝ちたい気持ちが高まり、何とか同点とする激しい試合になりました。

気持ちのスイッチが前半には入れることができなかったことによる残念な失点でしたので、もったいない初戦だったこともあり、試合後には気持ちの入れ方について話し合いました。

子供たちも真剣に聞く姿勢を見せてくれたので理解してくれました。そして2試合目に挑みましたが埼玉県の強豪チームであったこともあり、前半で自分たちのミスからの3失点と簡単に得点されて、圧倒されるゲーム運びでしたが、後半は果敢に攻めて、しっかりと守りましたが完敗の結果となってしまい、ひらた SSS さんとの得失点差でリーグ最下

位になってしまいました。

今大会はL100を主としたチームとして戦う予定でしたが、対象者の不参加もあり、L100では人数が足りなかったことから、急遽リフティング上位のT6、T5メンバーも募ることになり、4名も追加で参加して戦いました。

基本的に1試合全員が出場してすべての試合においてみんなで共に戦い、いろんなポジションを経験してほしいというテーマで挑んだ大会でしたので、前半に負けている試合でもL100以外の選手も起用して戦いがんばってくれました。

毎大会ですが、アーレは個々の成長を重点として、チームの勝敗を重きにおいていないので、チームづくりをしていない日々の練習の中、ほかのチームは試合を経験してチーム作りをしていることから、戦術的な戦いをしてくる相手に今回も即席メンバーで個々に挑んだ試合でしたが参加した子供たちはコーチが経験してほしいと期待するポジションを与えられて、文句も言わず一生懸命にプレーしてくれました。

試合結果からみると厳しいものはありますが、個々の技術面では全体的に負けているようには見えず、問題は戦う強い気持ちのスイッチが入っていない状態（相手に向かっていく気持ちや奪われたら取り返すきもちなどが低い）が見られ、場面場面で相手に圧倒されて簡単に当たり負け、ボールを奪われる場面での失点があり残念でした。

また、得点がなかなかできないこともあり、これは自分が得点するためのシュートする気持ちが低いこと、正確に強いシュート（キック）ができていないことと思われ、試合前にはロングキックで感覚をつかむ練習していますが、見ているとほぼみんながしっかりとキックができないことが影響しており、このキックレベルの向上は自主練で伸ばすことが大きいので、普段からボールを蹴っている子はでき、いない子はできないため、自分で努力してほしい技術だと伝えていきます。

保護者の皆様には、熱中症が心配される気候でしたが、日傘や扇風機、霧などのご協力により、熱中症を発症させずに無事に6試合を戦えたことが出来たことありがとうございました。今後もアーレの活動にご理解とご協力をお願い致します。





参加：E4クラス 9名

帯同：大森コーチ

サポート：横山コーチ

結果：

1日目

VS BREVE FC 守山 0-3 ●

VS 芳賀 SSS 3-1 ○

VS 勿来フォーインズ 2-2 △

2位通過

2日目(2位ブロック)

VS 大玉 FC 1-0 ○

VS 富田 SSS 0-1 ●

VS レスト FC 0-2 ●

7位/16チーム

報告

コーチ大森

毎年開催されている富田カップ大会ですが、今年は天候にも恵まれた大会、恵まれすぎた大会で日差しが本当に厳しく始まる前から体調面が心配されるほどでした。そのような中運営していただいた富田 SSS さんからも十分に熱中症にならないようにクーリングタイムを十分に取っていただく配慮があったおかげで全体を通して具合の悪くなる選手が一人もでませんでした。

保護者の方々にも暑い中ではありましたが、応援、声援をいただきありがとうございました。選手たちも心強く感じ2日間を通して頑張れたと思います。今後どうぞよろしくお願いたします。

2日間の天候は、猛暑となる中で相手との戦いに加え暑さによる自分との戦いの両方に挑む試合環境でしたが、途中でリタイアする選手もいなかったのが良かったです。

今回の富田カップ U 10 の大会は15分1本の6人制のフットサルルールで行われ、2日間を通して6試合が行われました。

選手達は3週連続大会が続いている中でどのような成長をしているかと思っていましたが…。

みんなの成長がみられた大会となりました。

どんな成長がみられたかというと

○最後まであきらめないプレーが目立ちました。ゴール前で何度も相手を交わそうとしたり、シュートが決まるまで粘り強くゴールを目指したり、相手に抜かれないように粘り強く体を張ったディフェンスをし、ボールがラインをわるまで追いかけたり必死にボールを奪えるように仕掛けたり一生懸命に最後までプレーしていました。

○少しずつではありますが、遠くをみられるようになりました。

近くにあるボールや味方や相手選手ばかりではなくより先の味方や相手選手、そしてスペースなどを見られるようになりました。

基礎技術を身につけるとさらに楽しくなると思います！

今回の大会の課題は1つ、気持ちの切り替えです。私から選手達への試合への準備不足もありましたが、選手達も自分自身で気持ちのスイッチを入れられるようになってもらいたいと思います。

最後になりますが、基礎技術である蹴る・止める・運ぶをもっともっと向上しなければなりません。いっぱいボールに触れて向上していきましょう。

更なる成長に期待します！

